

『医療機器等における先進的研究開発・開発体制強靱化事業』

先進的医療機器・システム等開発プロジェクト 令和5年度終了課題の事後評価結果

開始年度	終了年度	研究開発代表者	研究代表機関	職名	研究開発課題名
令和元年	令和5年	鈴木 宏一	応用酵素医学研究所株式会社	代表取締役社長	各種抗体の抗原親和性モニターによる診断・治療一体化アレルギー免疫療法の有効性向上の治療戦略研究
評価		血液検査のみでアレルゲン感作診断に加えて、アレルギー発症診断を行うことが可能な抗原結合親和性抗体価測定系とその測定装置を開発し、有用性を確認するとともに社会実装に向けた道筋を確立した。現在実施されている食物アレルギー発症診断方法である経口食物負荷試験法に代わり、血液検査で安全に診断できる方法を開発したことを評価する。			